

防災 知識

問合せ 役場防災交通課

まめ
18

高齢者等避難 その3

避難持ち出しグッズ

高齢者等の避難をテーマとした最終回の今回は、非常持出袋に入れておくべきモノについて、ポイントをお伝えします。

ポイント 1

食料品について



噛む力や飲み込む力が必要な乾パンや塩分の多い弁当等が、過去の被災地では多く見られました。高齢者はもちろん、アレルギー・疾患のある人も、ご自身の状況にあった食料品を用意しておきましょう。

ポイント 2

普段身に付けているもの



食事と情報収集がきちんとできることが、被災生活でも大切です。入れ歯・眼鏡・補聴器は、他人の物を借りたり役場で準備するのが難しいため、必ず用意しておいてください。補聴器の予備電池や入れ歯洗浄剤も忘れずに！

ポイント 3

医薬品



病院から定期的に処方されている薬が、災害時には入手困難になりがちです。病院に相談して、3日分（できれば1週間分）多めにもらっておきましょう。また、薬や医療機器とともに、お薬手帳のコピーも非常持出袋に入れておきましょう。

「あとが記」

空気が冷たくなり、木枯らしが吹くこの季節、私はある音楽を思い出します。中学3年生の冬に毎晩聞いていた海外の曲です。受験生ということもあり勉強漬けの毎日の中、友達のことや自分の成績のことで悩んばかりだった当時の私にとって1日の終わりに温かい布団に入って好きな音楽を聴くその瞬間が唯一の楽しみでした。
その曲は今あまり街中では聞かませんが、毎年この季節になると、私の頭の中にふと流れます。みなさんは季節の移り変わりで思い出す音楽や記憶はありますか？

朗読CDを ご利用ください

目の不自由な人や、高齢者など、広報を読むことが困難な人へ、朗読ボランティア「かえるの声」による、CDの録音・配達を行っています。ぜひご利用ください。

問合せ
武豊町社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎ 73-3104



▲「かえるの声」による録音の様子

「広報たけとよ」は、
【雑誌】に分別して
ください。

